

## 第11.5話 蘇我氏滅亡しちゃいました 暗記編

使い方 自信を持って正解できた問題は(1)のように問題番号に斜線を引き、問題文から消してってください。間違えた問題も確信して答えられるようになると斜線を引き、全ての問題に斜線が引ければクリアーです。

(1) 聖徳太子の息子である ( ) は自害に追い込まれた。	(1)	山背大兄王
(2) 上記の騒動を引き起こした人物は ( ) である。	(2)	蘇我入鹿
(3) 645年、蘇我氏の父子が殺された事件を何という。	(3)	乙巳の変
(4) 乙巳の変を引き起こした主要人物は ( ) と ( ) である。 (順不同)	(4)	中大兄皇子 中臣鎌足
(5) 乙巳の変の後、退位した女性天皇の名は。	(5)	皇極天皇
(6) 皇極天皇、退位後に即位した天皇は。	(6)	孝徳天皇
(7) 新政権に於いて中大兄皇子は ( ) の地位を得る。	(7)	皇太子
(8) 新政権に於いて中臣鎌足は ( ) の地位を得る。	(8)	内臣
(9) 新政権に於いて ( ) は右大臣の地位を得る。	(9)	蘇我倉山田石川 麻呂
(10) 国博士に任命されたのは ( ) と ( ) である。 (順不同)	(10)	高向玄理 旻
(11) 孝徳天皇は ( ) に遷都した。	(11)	難波長柄豊碕宮 (難波宮)
(12) 乙巳の変の翌年、646年に ( ) が発せられる。	(12)	改新の詔
(13) 改新の詔により豪族の私有地、私民が廃止され、( ) が始まる。	(13)	公地公民制
(14) 孝徳天皇の時代に郡でなく ( ) が地方行政組織として各地に設置された。	(14)	評
(15) 乙巳の変からの政治改革を総称して ( ) と呼ぶ。	(15)	大化の改新

(ふーぎの雑談) 聖徳太子は実在したのかとよく議論されますが、実在していますよ。ただ、その功績が着色されまくっているのが問題なのです。聖徳太子と呼ばれる名は後世のとある僧が、仏教を保護した厩戸王を聖王と崇めた結果、聖なる徳がある太子、聖徳太子と言う名を与えました。で、更に時代が進み、日本書紀を造る際、蘇我氏を殺した中大兄皇子と中臣鎌足の正当性を保つため、蘇我氏が悪であるという論調で書き連ねましたが、それでも蘇我氏の功績が大きく、蘇我氏の功績を掻き消すことができませんでした。掻き消すことができないなら、誰かに蘇我氏の功績を移せばよいと考え、どっかの僧が聖人と崇めた。聖徳太子に蘇我氏の功績を全て乗せた結果、聖徳太子が独力で遣隋使派遣や国書の制作を行い、憲法17条の制定や冠位十二階の制定を行ったという事態に陥りました。ですが、実際は推古天皇と蘇我氏、そして有力豪族が寄り添って造っていますよ。まあ、皇族である聖徳太子が造ったことにした方が、天皇の神聖化を目論んでいた当時の天皇や、暗殺の正当性を唱えたかった藤原氏にとって都合がよかったですよ。あと、皇子は天皇の子という意味で皇位継承(次の天皇になれるか)は未定ですが、皇太子は天皇の子であるのは無論。皇位継承第一候補の意味がありますよ。

## 第11.5話 蘇我氏滅亡しちゃいました 確認編

- (1) 聖徳太子の息子である（ ）は自害に追い込まれた。
- (2) 上記の騒動を引き起こした人物は（ ）である。
- (3) 645年、蘇我氏の父子が殺された事件を何という。
- (4) 乙巳の変を引き起こした主要人物は（ ）と（ ）である。  
(順不同)
- (5) 乙巳の変の後、退位した女性天皇の名は。
- (6) 皇極天皇、退位後に即位した天皇は。
- (7) 新政権に於いて中大兄皇子は（ ）の地位を得る。
- (8) 新政権に於いて中臣鎌足は（ ）の地位を得る。
- (9) 新政権に於いて（ ）は右大臣の地位を得る。
- (10) 国博士に任命されたのは（ ）と（ ）である。  
(順不同)
- (11) 孝徳天皇は（ ）に遷都した。
- (12) 乙巳の変の翌年、646年に（ ）が発せられる。
- (13) 改新の詔により豪族の私有地、私民が廃止され。（ ）が始まる。
- (14) 孝徳天皇の時代に郡でなく（ ）が地方行政組織として各地に設置された。
- (15) 乙巳の変からの政治改革を総称して（ ）と呼ぶ。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	

(メモ欄)